株主のみなさまへ

第27期中間報告書

平成18年４月１日～平成18年９月30日

ファンケルの企業活動、商品作り、サービスは、
人を想う気持ちから全てが始まります。
あなたのことを想い、あなたの美しさ・健やかさのために、
あなたのニーズを商品化させる技術力。
あなたを想う気持ちが、
技術を導き、技術を磨き、サイエンスとなります。
「あなたを想うサイエンス。」
この想いが、ファンケルの企業活動の全ての原点です。

ファンケルは、このスローガンのもと、
真に価値ある商品・サービスを提供してまいります。

あなたを想うサイエンス。

FANCL

目 次

連結財務ハイライト	1
ごあいさつ	2
事業紹介	4
製品紹介	6
トピックス	8
中間連結貸借対照表	10
中間連結損益計算書	11
中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
中間連結株主資本等変動計算書	11
会社情報	12
株式情報	13

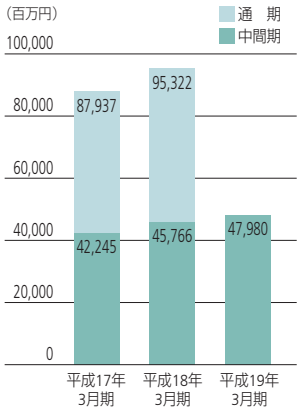
連結財務ハイライト

（単位：百万円）

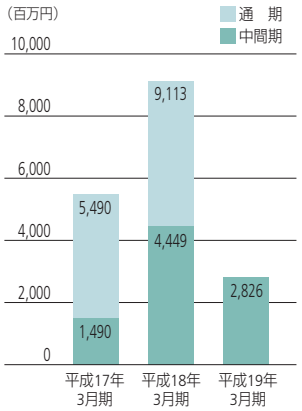
	前中間期	当中間期	前　期
売上高	45,766	**47,980**	95,322
販売費・一般管理費	25,806	**28,338**	53,507
営業利益	4,171	**2,676**	8,574
経常利益	4,449	**2,826**	9,113
中間（当期）純利益	2,332	**1,581**	5,183
1株当たり中間（当期）純利益（円）※	36.51	**24.47**	80.85
総資産	81,266	**84,535**	85,147
純資産	68,384	**72,517**	71,405
1株当たり純資産（円）※	1,067.19	**1,120.28**	1,105.67
1株当たり配当金（円）※	8.33	**12.00**	10.00

※平成18年4月1日付で、平成18年3月31日現在の株主に対し1:3の割合で株式分割を実施したため、前中間期および前期につきましては、1株当たり指標を当中間期と同基準に修正・調整した数値で表示しております。

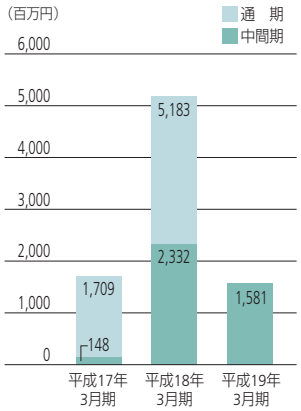
売上高



経常利益



中間（当期）純利益



代表取締役 社長執行役員　**藤原謙次**

当中間期（平成18年４月～平成18年９月）のファンケルグループ連結決算について概要をご報告申し上げます。

●当中間期の連結業績について

当中間期の化粧品業界は、メーク製品が好調に推移しましたが、基礎化粧品は前年並みで推移しました。健康食品業界は、コエンザイムQ10ブームの終息などにより市場が伸び悩む一方で、競争は激化し、厳しい状況となりました。

このような中、当中間期の売上高は、化粧品関連事業およびいいもの王国通販事業などのその他事業が好調に推移したことにより47,980百万円（前年同期比4.8％増）となりました。顧客基盤の強化を図るため、広告宣伝費・販売促進費を前年同期に比べ1,207百万円多く投下したことおよび利益率の高い栄養補助食品関連事業が減収となったことなどにより、経常利益は2,826百万円（前年同期比36.5％減）、中間純利益は1,581百万円（前年同期比32.2％減）となりました。

●第二次中期三ヶ年経営計画について

ファンケルグループは、当期より第二次中期三ヶ年経営計画「FANCL Change & Challenge Plan Phase2」をスタートいたしました。

当期においては、コア事業である化粧品関連事業は、計画通り推移する見込みです。しかしながら、栄養補助食品関連事業は、市場環境の変化への対応の遅れや競争の激化などにより、売上および利益について計画を大きく下回る見通しです。高付加価値製品の開発や中高年市場の開拓を行ってまいりますが、本格的な回復までには時間を要すると見られることから、最終年度の数値目標を下記の通り見直しました。このような状況になりましたことを深くお詫び申し上げます。

数値目標（平成21年３月期）

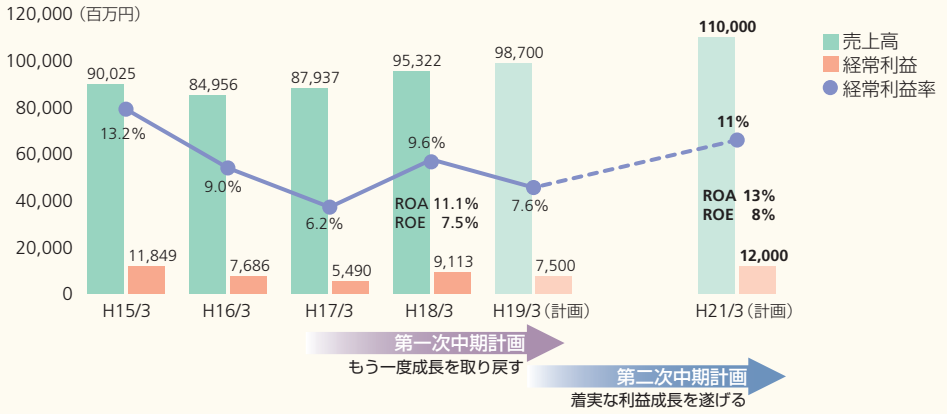
	今回修正目標	前回目標
連結売上高	1,100億円	1,150億円
連結経常利益	120億円	150億円
連結経常利益率	11%	13%
連結総資本利益率（ROA）	13%	15%
連結自己資本利益率（ROE）	8%	10%

第二次中期経営計画を確実に達成するために、各事業戦略および販売チャネル戦略を徹底するとともに、人件費、物流費、原材料費の削減など、コスト構造の見直しも図ってまいります。

グループ一丸となって企業価値の向上に取組み、第二次中期経営計画の最終年度となる平成21年３月期には、過去最高売上・利益を達成したいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第二次中期三ヶ年経営計画　FANCL Change & Challenge Plan Phase2



＜各事業の戦略＞

化粧品関連事業
- 機能性を重視した市場競争力のある製品開発を進める。
- 主力の基礎化粧品はブランドの再構築を行い、敏感肌市場でのシェアの拡大を目指す。

栄養補助食品関連事業
- 高付加価値化を図る。
- 美容補助食品の強化を図るとともに中高年層を対象とした製品開発を進める。

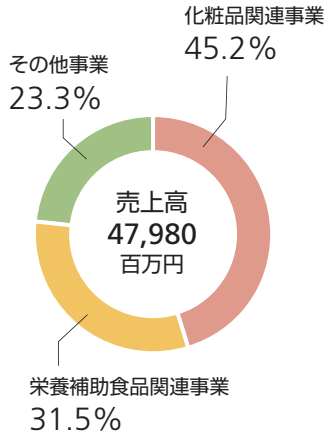
その他事業
- 収益事業への転換を図る。
  - ・発芽米事業、青汁事業は製品のラインナップの拡充により売上拡大を図り、黒字化を目指す。
  - ・いいもの王国通販事業は商品力の強化と経費削減により、収益力の改善を図る。

＜販売チャネル戦略＞

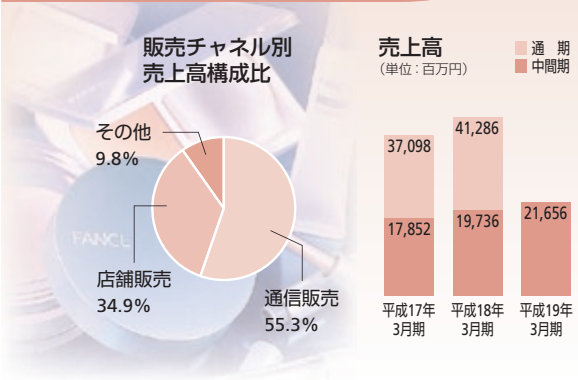
- 各チャネルの強みを生かし、シナジー効果の顕在化を図る。
- 店舗販売、海外展開、最も収益性の高いインターネット販売を強化する。
  - ・インターネット販売：処理能力の拡大、新サービス投入により売上拡大を図る。
  - ・店舗販売：採算性の向上を優先事項とし、既存店の活性化を行うとともにコスト管理を徹底する。
  - ・海外展開：中国市場の開拓に注力する。

当中間期の事業別の業績動向をお伝えします。
連結売上高は、47,980百万円（前年同期比4.8%増）となりました。各事業の売上高は、化粧品関連事業21,656百万円（前年同期比9.7%増）、栄養補助食品関連事業15,129百万円（前年同期比8.4%減）、その他事業11,194百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

事業別売上高構成比



化粧品関連事業»



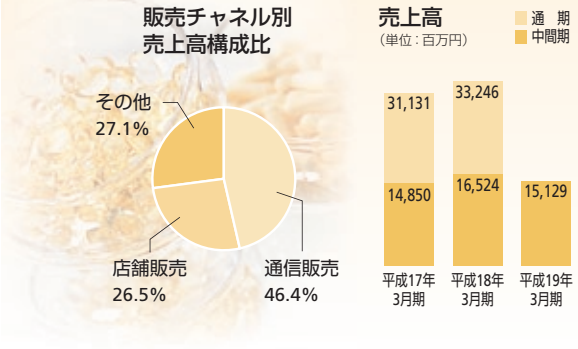
ファンケル化粧品は、「マイルドクレンジングオイル」「洗顔パウダー」「ビューティ コンセントレート」などのスキンケア製品が引続き好調に推移したことに加え、8月にリニューアルを行ったメーク製品の売上も伸長し、売上高は16,582百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

アテニア化粧品は、新製品効果によりメイク製品やボディケア製品が好調で、売上高は4,861百万円（前年同期比2.9%増）となりました。9月に大幅なリニューアルを行ったスキンケア製品も堅調に推移しました。また、積極的なマーケティング活動を行ったことにより、顧客数は順調に増加しております。

販売チャネル別では、すべてのチャネルで増収となりました。**通信販売**は11,986百万円（前年同期比3.4%増）、**店舗販売**は出店効果などにより7,552百万円（前年同期比16.9%増）、**その他チャネル**は海外向けが好調で2,116百万円（前年同期比25.7%増）となりました。

下期につきましては、スキンケアを強化するとともに、ファンケルの「無添加メーク」ファンデーションにも注力してまいります。

栄養補助食品関連事業»

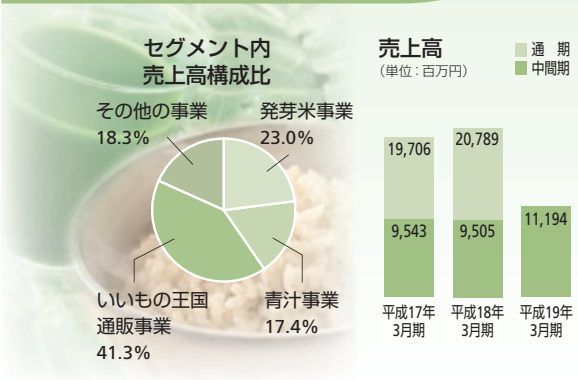


栄養補助食品では、「HTCコラーゲン」などのビューティサプリメントや「パーフェクトスリムα」「カロリミット」などのダイエット関連製品は好調でしたが、前年において記録的な売上を計上した「コエンザイムQ10」や「α-リポ酸」の売上減少をカバーできませんでした。

販売チャネル別では、海外向けが好調で**その他チャネル**は4,090百万円（前年同期比4.5%増）となりましたが、**通信販売**は7,026百万円（前年同期比16.9%減）、**店舗販売**は4,013百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

今後は「ビューティ」「ダイエット」に加え、「厳選素材」のカテゴリーにフォーカスした戦略で製品展開してまいります。下期には、HTCコラーゲンなどのブランド力強化を図るとともに、中高年市場を開拓するための新製品群を投入してまいります。

その他事業»



発芽米事業は、健康情報TV番組で取り上げられたことなどにより、すべての販売チャネルで前年を上回り、2,572百万円（前年同期比18.6%増）となりました。青汁事業は、広告宣伝の積極投下を行いましたが、冷凍タイプ、粉末タイプがともに伸びを欠き、1,950百万円（前年同期比3.8%減）となりました。いいもの王国通販事業は、ミズノ株式会社と共同開発したウォーキングシューズが前期に引続き好調に推移したことに加え、ゴルフ用品なども堅調で、4,624百万円（前年同期比29.7%増）となりました。その他の事業は、雑貨・肌着の売上が伸長し、2,047百万円（前同年期比17.5%増）となりました。

下期につきましては、発芽米事業は、マーケティング費用の抑制と業務用の強化を図り、黒字化を目指します。青汁事業は、マーケティング費用の見直しなどにより黒字化を図るとともに、工場の稼働率向上などコスト構造を見直します。いいもの王国は、引続きメーカーとの共同開発の推進や、リピート商材の開発強化を図ります。

化粧品関連事業»

美しい仕上がりと、素肌美を叶える
ファンケル 無添加メーク

美しい仕上がりや発色、色もちなど、高いメーク機能に加え、素肌をより美しく育むスキンケア効果を両立。しかもベースメークからポイントメークまで全アイテム無添加。

頭皮環境から整える“素髪美（すがみび）”ケア
ファンケル アミノ酸配合ヘアケアシリーズ

ファンケルが考える“素髪美”とは、すこやかな頭皮から生まれるイキイキとした健康な髪。そんな髪を育てるためには、素肌と同じように「洗う」ことが何より大切と考え開発したヘアケアシリーズ。

見た目年齢に差をつける“アクティブ保湿”
アテニア 新基礎化粧品シリーズ

若さ・美しさの鍵「キメ」「ハリ」「ツヤ」を取り戻すため、アテニアは新時代の「アクティブ保湿」を実現。エイジング機能を大幅に進化させて生まれ変わった新基礎化粧品シリーズ。

栄養補助食品関連事業»

積極的に燃やして
キレイにダイエット
パーフェクトスリムα

注目の成分L-カルニチン、α-リポ酸、コエンザイムQ10と4種の機能成分を配合し、複合パワーでダイエットをサポートします。

ミネラル製品4点が装いも新たに新登場！
「からだにしっかり 届く」シリーズ

ミネラルは日本人に不足しがちな栄養素。「からだにしっかり届く」シリーズの「カルシウム」「鉄」「亜鉛」「マルチミネラル」はミネラルの吸収を高める独自成分「ツイントース®」を配合し、からだに届いて健康な毎日を力強くサポートします。

アントシアニン36%含有のビルベリー種を使用
ブルーベリー

ブルーベリー（ビルベリー）に、豊富なアントシアニンを含む注目の成分「カシス」を新配合してパワーアップ。「見るチカラ」を応援します。

サッと溶かしてすぐ飲める！
カロリミット茶

お湯や水を注いで混ぜるだけで、手軽にカロリーセーブ。食事のお供のお茶として、無理なく毎日の食事に取り入れることができます。香ばしく飲みやすい玄米茶風味です。

その他事業»

搾りたての青汁をまるごと粉末に
ファンケル青汁
ケールまるごと搾り（粉末）

ミネラル土壌で育った国内産ケールをギュッと搾り、ファンケル独自のフレッシュドライ製法で粉末化。豊富な栄養と飲み応えに加えて、いつでも飲める手軽さを実現しました。

発芽米100%使用。手軽な朝食習慣
発芽米フレーク

注目の成分GABA（ギャバ）など栄養たっぷりの発芽米を100%使用。牛乳を加えれば、1日に必要とされる8種類のビタミン、カルシウム、鉄の3分の1以上をしっかり摂取できます。毎朝、時間をかけずに栄養バランスのとれた健康的な食事を続けられます。

ミズノ（株）と共同開発した
理想的なウォーキング専用シューズ！
ミズノフリーウォーク io（アイオー）

一流スポーツ選手の競技用シューズにも採用されている「ミズノウエーブ」。独自の波型クッション構造が、歩く時の足への衝撃負担を最小限に抑えます。履きやすく、長時間の歩行でも疲れません。

第6回ファンケル クラシック開催

第6回「ファンケル クラシック」が8月18日（金）からの3日間、静岡県の裾野カンツリー倶楽部で開催され、初日から首位に立った室田淳プロが、中嶋常幸プロとのプレーオフを制して優勝しました。会場では、こども広場・ミニ動物園の他、出場プロの初心者ゴルフレッスンや愛用品のチャリティオークション、写真撮影等のイベントも行われ、来場者にご好評いただきました。また、今大会では、国内のスポーツイベントとして初めて、グリーン電力認証機構から認証を得たクリーンな電力を利用し、CO_2の削減に貢献しました。「ファンケル クラシック」は今年から大会スローガンを“シニアの元気なくして景気回復なし”から“シニアの元気は日本の元気”に変更しました。グリーン電力導入をきっかけとして、今後もさらなる環境保護対策や社会貢献の取組みを積極的に行ってまいります。

大会中に行われたチャリティオークションで集まった収益金60万4,500円は、裾野市福祉事務所に寄付されました。

新しい「定期お届けシステム」スタート

毎日続けたい青汁・機能ドリンク・発芽米を定期的にお届けする「定期お届けシステム」がリニューアル。お客さまのライフスタイルに合わせてお届け頻度が選べ、お届け先のほか、日時、置き場所なども細かく指定できるようになりました。もっと便利に、さらに安心してお客さまにお使いいただくため、日々サービス向上に取組んでまいります。

Yahoo! ビューティーで「マイクレ」がグランプリを獲得

「'06 Yahoo! ビューティー あなたが選ぶ通販コスメ大賞」総合グランプリに「マイルドクレンジングオイル」（マイクレ）が選ばれました。Yahoo! ビューティーは、キレイに関する女性向けの情報サイト。Yahoo! 会員の投票により、もっとも人気の高い通販コスメとして評価され、総合グランプリとクレンジング部門第1位のダブル受賞となりました。また、クレンジング部門第3位にはアテニアの「クリアオイルクレンズ」が、洗顔料部門第1位には「ファンケル洗顔パウダー」が選ばれています。

開発者
株式会社ファンケル
化粧品本部 第一商品企画部
土井 幸永子

アテニア化粧品のCMオンエア

当社連結子会社（株）アテニアは、創業以来「高品質・低価格」をコンセプトに本当に良い商品をリーズナブルな価格でご提供することにこだわってまいりました。創業18周年を迎え、より多くのお客さまにアテニアの理念を知っていただきたいとの思いから、TVCMを制作しました。CMでは、女優の黒谷友香さんを起用。ボサノバ調の音楽に「つづけられる贅沢」のメッセージをのせて、「いい肌になると、歌いたくなる」編と「友だち全員幸福計画」編の2種類をオンエアして、アテニアブランドの認知向上を図っています。

株主優待・寄付のご報告

株主優待制度では、今年から優待品に代えて社会貢献活動への参加（1万円のご寄付）をお選びいただけるようになりました。この結果、平成18年10月31日現在で108名の株主さまからご賛同をいただき、合計108万円の寄付金が集まりました。寄付先である社会福祉法人「訪問の家」には、12月に開催する当社との交流会の中で責任をもって贈呈いたします。株主のみなさまのあたたかいお気持ちに心より感謝申し上げます。

中間連結貸借対照表

（単位:百万円）

科目	前中間期 平成17年9月30日現在	当中間期 平成18年9月30日現在	前期 平成18年3月31日現在
（資産の部）			
流動資産	42,158	43,793	44,965
現金及び預金	18,695	15,689	19,247
受取手形及び売掛金	9,162	10,010	8,977
有価証券	6,926	9,910	8,625
たな卸資産	5,764	6,414	6,680
その他の流動資産	1,610	1,768	1,436
固定資産	39,108	40,742	40,182
有形固定資産	25,971	25,857	25,793
建物及び構築物	12,554	12,165	12,486
その他の有形固定資産	13,417	13,692	13,307
無形固定資産	1,163	1,974	1,516
投資その他の資産	11,973	12,909	12,871
投資有価証券	1,977	2,018	2,026
長期貸付金	696	694	696
保証金	2,607	2,669	2,715
その他の投資その他の資産	6,691	7,527	7,432
資産合計	81,266	84,535	85,147
（負債の部）			
流動負債	11,078	10,157	11,929
支払手形及び買掛金	3,638	3,548	4,007
その他の流動負債	7,440	6,609	7,921
固定負債	1,803	1,860	1,812
負債合計	12,882	12,018	13,742
（資本の部）			
資本金	10,795	—	10,795
資本剰余金	11,752	—	11,846
利益剰余金	53,009	—	55,326
その他有価証券評価差額金	43	—	66
為替換算調整勘定	△4	—	△4
自己株式	△7,211	—	△6,624
資本合計	68,384	—	71,405
負債・資本合計	81,266	—	85,147
（純資産の部）			
株主資本	—	72,458	—
資本金	—	10,795	—
資本剰余金	—	11,855	—
利益剰余金	—	56,262	—
自己株式	—	△6,455	—
評価・換算差額等	—	52	—
その他有価証券評価差額金	—	57	—
為替換算調整勘定	—	△4	—
新株予約権	—	6	—
純資産合計	—	72,517	—
負債・純資産合計	—	84,535	—

中間連結損益計算書

（単位:百万円）

科目	前中間期 自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日	当中間期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	前期 自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日
売上高	45,766	47,980	95,322
売上原価	15,789	16,965	33,239
売上総利益	29,977	31,015	62,082
販売費及び一般管理費	25,806	28,338	53,507
営業利益	4,171	2,676	8,574
営業外収益	429	342	1,023
営業外費用	151	192	485
経常利益	4,449	2,826	9,113
特別利益	—	0	24
特別損失	447	264	622
税金等調整前中間（当期）純利益	4,001	2,562	8,514
法人税、住民税及び事業税	1,350	966	2,954
法人税等調整額	318	14	376
中間（当期）純利益	2,332	1,581	5,183

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

科目	前中間期 自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日	当中間期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	前期 自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,673	110	9,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,189	△2,322	△10,280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△168	△465	△21
現金及び現金同等物に係る換算差額（差益：△）	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	2,314	△2,677	△1,139
現金及び現金同等物期首残高	22,307	21,167	22,307
現金及び現金同等物中間期末（期末）残高	24,621	18,490	21,167

中間連結株主資本等変動計算書

（単位:百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	10,795	11,846	55,326	△6,624	71,343	66	△4	61	—	71,405
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△645	—	△645	—	—	—	—	△645
中間純利益	—	—	1,581	—	1,581	—	—	—	—	1,581
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1	—	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	8	—	171	180	—	—	—	—	180
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△9	—	△9	6	△3
中間連結会計期間中の変動額合計	—	8	935	169	1,114	△9	—	△9	6	1,111
平成18年9月30日残高	10,795	11,855	56,262	△6,455	72,458	57	△4	52	6	72,517

会社情報

（平成18年9月30日現在）

会社概要

会社名	株式会社ファンケル
英文名	FANCL CORPORATION
本店所在地	横浜市中区山下町89-1
電話番号	045-226-1200（代表）
設立	昭和56年8月
資本金	10,795百万円
従業員数	688名 （パート・嘱託は除く）
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほコーポレート銀行 三井住友銀行

役員

代表取締役 社長執行役員	藤原 謙次
取締役 専務執行役員	余頃 康之
取締役 常務執行役員	宮島 和美
取締役 常務執行役員	中島 純也
取締役 常務執行役員	針谷 吉典
取締役 常務執行役員	奈須野 俊廣
取締役 常務執行役員	西川 満
取締役	成松 義文
取締役 執行役員	池森 行夫
取締役	早川 吉春
取締役	岩倉 正和
執行役員	芝 正二
執行役員	辻 智子
執行役員	村上 晴紀
執行役員	龍地 敏典
執行役員	片瀬 信郎
執行役員	山口 友近
執行役員	加瀬 敬広
執行役員	矢島 明
執行役員	平野 豊
常勤監査役	山田 鯛二
常勤監査役	池田 文子
監査役	小関 勝紀
監査役	飛島 章

（注）1. 取締役の早川吉春、岩倉正和の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の山田鯛二、池田文子、小関勝紀および飛島章の4氏は、社外監査役であります。

連結子会社一覧

会社名	住所	資本金	設立	議決権の所有割合	事業内容
（株）アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成元 年2月	100%	化粧品・栄養補助食品の販売
ニコスター（株）	横浜市栄区	10百万円	昭和59年9月	100%	化粧品の製造
（株）いいもの王国	東京都渋谷区	196百万円	昭和37年12月	81.6%	健康器具・家庭用雑貨等の販売
（株）ファンケル発芽玄米	長野県東御市	95百万円	平成11年8月	84.6%	発芽米の製造・販売
FANCL ASIA (PTE.,) LTD.	シンガポール	875百万円	平成12年3月	100%	化粧品・栄養補助食品等の販売
（株）ファンケル美健	横浜市栄区	100百万円	平成14年10月	100%	化粧品・栄養補助食品の製造

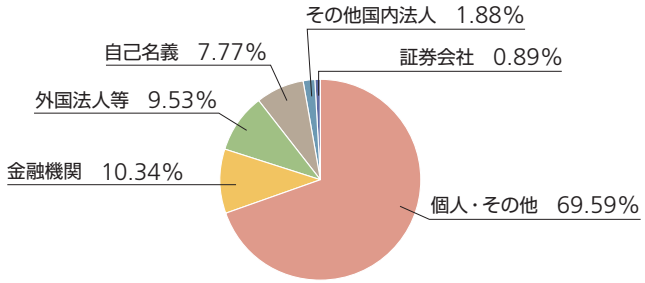
株式情報

（平成18年9月30日現在）

株式の状況

証券コード	4921（東証1部）
発行可能株式総数	233,838,000株
発行済株式の総数	70,176,600株
株主数	53,663名

所有者別株式数の状況



株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月中
期末配当基準日	3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部 ☎0120-288-324（フリーダイヤル）
同取次所	みずほ信託銀行株式会社　全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社　本店および全国各支店
公告の方法	電子公告（当社ホームページ　http://www.fancl.co.jp）

＊当社株式に関する事務手続き用紙（お届出の住所・姓名・印鑑等の変更届、配当金振込指定書、名義書換請求書等）のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間承っておりますので、ご利用ください。

☎0120-288-324（フリーダイヤル）　インターネットアドレス　http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/

株式会社ファンケル
横浜市中区山下町89-1 〒231-8528
Tel. 045-226-1200（代表）
www.fancl.co.jp
当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

FANCL

Waterless Printing. Naturally.

Vegetable INK for waterless printing
Non Volatile Organic Compounds

ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SA-COC-1210
© 1996 Forest Stewardship Council